

第75回 BHELP標準コース Webコース (学生限定コース)

受講生・スタッフ募集案内

BHELP (Basic Health Emergency Life Support for Public) とは、「発災直後から避難所での活動を効果的・効率的に実践するために、災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです。

日時：2026年8月2日（日）9:00～16:30

開催方式：Web開催（使用ツール：Zoom〔<https://zoom.us/>〕）

受講対象：医療・保健・福祉に関連する専門職、およびその受験資格を得ることができる教育機関の学生

募集人数：24名(先着順)

受講料：3,000円(事務手数料として)

- ・受講通知時に振込先をご案内致します。入金確認後に受講確定となります。
- ・受講確定後、資料や当日の参加のご案内をいたします。

コース運営担当者：笹川 優那（日本災害医学会学生部会／新潟医療福祉大学）

【コース概要】

軸は CSCA**HHH**：**H**ealthcare Triage（ヘルスケア・トリアージ）、
Helping Hand（手を差し伸べる）
Handover（つなぐ）

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法
- ・被災地域内外の支援者との連携協力

2) 演習：講義で学習した内容を活用して、以下の演習を行います。

- ・トリアージ ・保健福祉的視点によるトリアージ ・CSCAを意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の情報収集と評価 ・避難所のレイアウト

【申込方法】

以下のURLまたはQRコードよりD-PORTへすみ

申込フォーム・関連リンクからお申込みください。

<https://mcls.jp/dport/?evType=BHELP&p=2&post=002848>

※お申込みの際は、パソコン用のメールアドレスでの

ご登録をお願いいたします。

【応募締切】2026年7月21日（火）23時59分まで

※定員に達し次第、申し込みを終了します。

【受講採否】随時、ご本人のメールアドレスにご連絡致します。

【お問合せ】コース管理世話人：作田麻由美（小樽市立病院） mayu.yusi@gmail.com

（※ 学会事務局では問合わせに対応しておりませんのでご注意ください。）

